

# 第18回四万十川ウルトラマラソン



第一コンサルタンツは平成23年度から四万十川ウルトラマラソンの協賛企業として加えて頂き、同時にランナーを支援、サポートするボランティア活動を行っています。



100kmの部にエントリーした、1475名が、午前5時の開会式会場、蕨岡中学校グラウンドに集合。

天気予報通り晴天を予想させる、無風な状態で霧が発生。

その霧はランナーの熱気の様にも感じられた。

スタート地点の様子。  
ランナー達が徐々に集まってくる。



協賛  
江崎グリコ  
チャイロ・ジャパン  
いばねっと  
日本シグマックス  
ココロサン  
愛多信用金庫  
四国銀行  
高知飛行  
四国電力  
四万十市旅館組合  
第一コンサルタンツ  
日清食品 他

四万十川  
ウルトラマラソン  
YUJI SHIMAMOTO  
USA MARATHON

5時30分夜明け前薄暗いなかで、100kmのスタート。

カメラのフラッシュに反射して写ってしまうほど霧が濃い中をゴールめざし疾走するランナー。



照明やかかり火によるコース誘導が終わると、沿道に地元蕨岡の皆さんが手作業で作成した、キャンドルによる幻想的な優しい灯りが、約2kmにわたってランナーを見守りました。

この光景は、毎年行われているそうです。



今年度は、四万十川ウルトラマラソンのゴールになっている中村高等学校のグラウンドで、ボランティア活動を行いました。

第一コンサルタンツのボランティア参加者は、本社勤務の原田基永課長補佐、筒井芳典係長、山中大主任、大利飛鳥さん、幡多支店勤務の長岡友和さん、西村紘寛さん、小橋順さんの7名が100km・60kmを走りきったフィニッシャーを迎えるボランティア活動を行いました。幡多支店の小野裕正課長補佐は連絡係と写真撮影を行い、また松田久義調査役からはボランティア参加者に、差し入れを頂くなど、サポートがありました。

ボランティア活動の内容は、それぞれ

☆ゴールテープ管理（大利さん）

☆完走メダル渡し・表彰対象者の順位カード  
（原田さん、小橋さん）

☆アイシング対策（長岡さん、西村さん）

☆ランナーズチップはずし（筒井さん、山中さん）

でした。





### ゴールテープ管理の大利さん

始めは、完走ランナーも少なく退屈そうでしたが、夕方からは続々ランナーが完走するたびにゴールテープを準備しなくてはならないため、ゲートに乗り降りして足腰が疲労していた様子。

お疲れ様でした。



完走メダル渡し・表彰対象者の  
順位カードの原田さんと小橋さん

完走メダル渡しは、やはり  
女性向きのボランティアで、原田さんはそのメダ  
ル準備を自分から買って出て、学生達を仕切っ  
て活動していました。補助で小橋さんも忙しそう  
に準備や拍手をしていました。  
時折、完走ランナーに優しく話しかけているのが  
印象的でした。

お疲れ様でした。

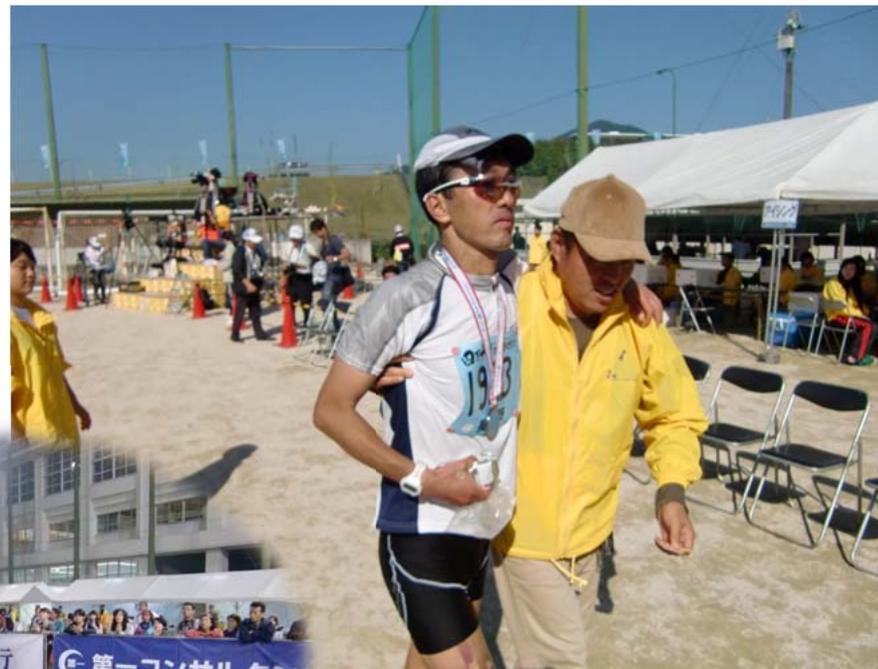




アイシング対策の長岡さん・西村さん

氷を扱うアイシングのボランティアは、日中は良かったが、夕暮れになると手が冷たくて大変でした。

お疲れ様でした。



ランナーズチップはずし の筒井さん・山中さん

続々と完走するランナーのシューズに付けされたチップをはずす作業は、細かい作業で大変でした。

ランナーに肩を貸してあげるなど、動き回っていたのが印象的でした。

お疲れ様でした。





少し休憩、昼食タイム





100kmの部 男子表彰式



100kmの部 女子表彰式



60kmの部 男子表彰式



60kmの部 女子表彰式

完走者の泰羅さん

初出場東京都からの参加者。  
想像以上にきつかったとの感想。



完走者の高橋さん

初出場高知市からの参加者。  
途中で脚が痙攣しリタイアを考えた。



ボランティアは最後のランナーがゴールするまで活動しました。  
本当にお疲れ様でした。

